

--- 小山地区社協だより

http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/chikushakyo/oyama/



発行日 · 平成30年2月1日 発 行・小山地区社会福祉協議会 相模原市中央区向陽町8-1 小山公民館内

☎042-755-0350

発 行 小山地区社会福祉協議会 責任者 会長 長谷川澄男









地区社協会長



地域のみなさんの演目に見惚れる参加者

あいちゃん

出しながら口ず 流行った

当時のあんな

事こんな事を

思い 児童の歌声でにっこり プロ歌手による昭和の曲を さむ姿もみられました。

鼓笛隊の演奏で始まり 77歳以上の方々をお招きし、 り、9自治会代表 9、9自治会代表 したり鼓笛隊 向陽小 地域

和や か な 集 11 29笑 顔 ·小山地区敬老会 開催 で閉じ

る

敬老会を終え

7

10月7日

に地区内在住

優勝:ミックスチーム

いよいよ競技開始!

2位:久保原チーム



3位:シクラメンチーム

12月16日(土)午後、向陽小体育館 において、BVG主催第3回大会が

第3回地区ボツチャ大会

多くのチームを集め開催されました。 競技開始直後から白熱したゲーム 展開となり、喚声の中予選を6戦全勝 で突破したミックスチームは、勢いを そのままにトーナメントでも強さを 如何なく発揮し、見事優勝を勝ち取り ました。2位は、安定したゲーム運び

に優れていた久保原チーム、3位は、慎重と安定のシクラメンチームでした。 後、賞品と参加賞を手に、笑顔で解散。

市社協マスコット



大会前、一時の静寂



おめてとつ この度、各福祉活動 功労賞が次の方々に 授与されました。 (敬称略) 吉 片 清



賛助会費は地域の福祉活動を支えています

一般賛助会費の5割は、小山地区の社会福祉協議会で活用されます。 今年度も皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

年額一口 200円 (何口でも結構です)

自治会の皆さまのご協力のもと、 -般賛助会員を募集しております。

〈賛助会費 小山地区活用事業 (例)〉

※平成29年度一「ひまわり昼食会」高齢者事業、「ふれあいいきいきサロン」各地区、「あつまれおやこ」子育で事業。「ジュニアボランティアスクール」小・中学生体験事業、他に地域の皆さんを対象として開催する福祉講座などの諸活動に広く活用し還元 させて頂いております。

相模原市社協福祉マンガより

ななたきりいまかり

で をには クリスマス会や るさとまつり 運動会への参 のさとまつりの出店、 9月・ふ

紹介®

楽しい活動がいっぱいです。 年生お別れ遠足の実施など

どの事業活動でも子ども

地域に密着、宮

穫祭を賑やかに開きます。

また、年中行事として7月・

行い、秋11月にみんなで叉月・春の種まきと植付けを

秋11月にみんなで収

沿いのおやこ村の畑で4

特異な休験学習として境川 事業を行っています。まず、 けて一年を通して様々

自治会の賛助・協力を受

いますので、お互いのコミュニケーわず仲よく交流することを心掛けて同士の間では学年や年齢・男女を問

な

3

ョンが図られ、

含め相互の育て合い

をしています。

シップも

宮下子ども会の活動は、

IF

「ふれあい のつど い」を巡って

え11月11日(土)午前10時から午後 は暖かい日に恵まれて来場者も多く 内容で開催されました。 2時まで公民館全館を会場に多彩な あいのつどい」は、 ありました。 地域に馴染んだ季節の催し「ふれ 今年で30回を迎 晩秋として

当日を振り返り、 いたします。 その盛況さを紹







いゲ 場でボッチャの体験競技教習が行わ 勉強しました。そして、 の知識」講話があり全体研修として 学びながら笑いもこぼれる楽し -ムが展開され心が躍りました。 地域薬剤師氏による「薬 午後は同会

コーナーに子どもたちが引き寄せら ぶんぶんコマ作りと不思議な絵の

1F·ロビー



ジュニアによる妙技「ほかけ日高ひより&小山玉すだ

大会議室

どには会場全体が沸きま



2 F 料理実習室

んに行列ができ、 秋野菜がいっぱいのけんちんうど 早々に完売の様。

散策取材·須藤

保護者も子どもたちの成長を

たいと思っています。

してフラの活動を楽しみ拡げていき

これからも地域のボランティア





ました。

そして60歳。

フラ・インストラクタ

に高齢の方々が楽しまれていました。 懐かしい紙芝居です。幼い児と共

協同組合フラ指導者支援NW加盟

初めてとは思いますが、

文科省認可

の免許を頂いたことを機に日本では

ヒー 「ほっとほっとカフェ」です。 どもよく売れていたようです。 団子もあります。 が並んでいます。野菜やおにぎり、 ついお話しに花が咲くなど長居を して一日を楽しみました。 して、別棟・コミューティ室は やお茶が無料で振る舞われ 手作り工芸品な コー 2

千尋

ちあい笑顔の日々であること。

アロハを変でる心をもつこと。そし

います。アロハとは愛。自分自身が

てまわりの人すべてにアロハを分か

下で健康的で楽しいレッスンをして という仲間が集まり心地よい音楽の プンしました。以来、フラが大好き

趣味に生きる 紹介シリ

は変

(5)

の出会い

機会も沢山ありましたが、 度か旅行もしてその都度フ 出会いました。以前からハワイ

ラを観る 白らが踊

へ幾

ることには最初は不安がありました。

でゴルフ、

50歳の時にフラに

いこうと決め30歳で

成でテニスを、40歳一つ趣味を増やして

私は10年毎に



に出会い

ハワイの音楽とメロディ、

でも、

クム(先生)

と素敵な仲間

サンフランシスコの桜まつりに参加

したりとあっという間に10年が過ぎ

アナらセンター えていきます。 と生活の中にフラに関するものが増

憧れのハワイ・アラモ のホールで踊ったり、

その後の

レッスンも楽しく、

気付く

ギターの響きなど総てが好きになり、 ウクレレのやさしい音色やスチー

2 F·多目的室

※館内会場から外へ、 そこには出店

霧がやさしくかかる) スタジオをオ

「カノエ・レファ」(※レファの花に

教室としてハワイアンネー

ムを頂き





市・子ども新聞コンクール入賞 「宮下新聞」と制作の子どもたち

喜びと充実感を味わっています 実感できるなど行事を通して達成の お仲間募集中

29年10月 敬老会での公演を終えて。※後列右から5人目広沢さん

集

記

れた、充実した年になる様に期待し次年にはこのようなことの無い場な事々が続きました。 残念なことに不順な天候と不穏

無い しています。

良章

広報委員長 田田